

安中市青少年センター補導員会の活動紹介

1. 下校時の補導活動(夜間の市内パトロールは年間40回行っています)



2. 列車内補導活動(令和5年12月7日)

今年は、12年ぶりに列車内補導活動(安中警察署と合同)を実施しました。補導員は、下校する高校生が多く乗車する安中駅と松井田駅から列車に乗り、高崎駅まで往復しました。列車に乗る前には、各駅前で青少年健全育成啓発ティッシュの配布も行いました。



3. 補導員・青少推合同研修会(令和5年10月13日)

群馬県警察本部サイバーセンターのセンター長補佐、飯塚澄子氏を講師に、「インターネット利用の課題と対策～少年犯罪の実態と心理を知り、未然防止を考える～」と題して、講演していただきました。

講演では「学校現場で一人一台端末を持たせるようになった今、子どもたちに禁止していることを、大人たちはすべてやっているのが現状である。大人の私たちのほうがもっと自覚を持ってインターネットと関わっていくことが大切。」と、注意が促されました。

4. 『白根開善学校』視察研修(令和5年10月26日)

学園長から、「本校の教員は、『人はみな善くなろうとしている』という教育理念のもと、生徒と寝食を共に生活している。そして、一人一人の特性を理解するようにしてプラス面に目を向けて関わり、保護者とは腹を割ったコミュニケーションをするようにしている。」という話がありました。

生徒たちの自立を目指した情熱が伝わってきました。

